

ひゅうが

30周年記念誌

公益社団法人 日向市シルバー人材センター

表 紙

日向市東郷町福瀬神社のハナガガシ林

(写真提供：宮崎県教育委員会)

ハナガガシ（葉長檜）は日本特産種であり温暖な地域に分布が限られる希少種であるが、日向市東郷町福瀬神社の境内にはハナガガシが群生しており、その中には、樹齢300年ともいわれ、樹高40m、幹回り5.3m、この種としては世界最大のものが御神木として大切にされている。これほど大きなハナガガシがまとまって生育している場所は他に確認されていない。また、林床部にはムヨウラン類やハルザキヤツシロランなどの希少な植物も見られ、学術上貴重な地域である。

平成15年に西都市で行われた第55回全国植樹祭では天皇陛下がこの木のどんぐりを御手まきされたことで大変有名にもなった。

このハナガガシのように、日向市シルバー人材センターも末長く地域に根を張って、会員のシニアパワーと共に社会貢献していきたいと思います。

指定者	宮崎県
種 別	天然記念物
指定年月日	H21. 3. 26
所在地	日向市東郷町山陰乙2013番地1



喜寿不足祝
傘賀未青春

(寺原正仁 書)



「^き喜^{じゅ}寿(77歳)祝うに足らず、
^{さん}傘^が賀(80歳)いまだ青春」

大河内 一男

シルバー人材センター事業創業者。元東京大学
総長で社会保障制度審議会長も務められた。

上記のことは大河内先生が、高齢になっても働くことへの強い意欲と自分の能力を発揮し、社会に貢献することはたいへん有意義で価値のあることだと提唱した句である。

はじめに

元号が平成から令和へと新しい時代の幕あけとなり、公益社団法人日向市シルバー人材センターも30周年という大きな節目を迎え、ここに記念誌を発刊できたことは、会員、及び役員、関係者各位のご尽力の賜物と感謝申し上げます。

シルバー人材センターをとりまく環境も「働き方改革」により、継続雇用、定年延長等々で会員の減少に苦慮していますが、そのような中で、シルバー人材センターの「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、会員一丸となって地域社会に貢献し、シルバー人材センターも共に躍進して参りたいと思います。



令和元年海をきれいにするための

一般協力者の奉仕活動表彰

国土交通省九州地方整備局長

*平成2年から現在に至るまで継続して行った奉仕活動への表彰です。会員の皆様の協力の賜物であると感謝申し上げます。



2018.10.19 奉仕作業（伊勢ヶ浜海水浴場）

もくじ

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	2
理事長あいさつ・・・・・・・・・・	4
宮崎県知事祝辞・・・・・・・・・・	5
日向市長祝辞・・・・・・・・・・	6
日向市議会議長祝辞・・・・・・・・	7
発注者のことば・・・・・・・・・・	8～9
会員のよろこび・・・・・・・・・・	10～13
記念式典・・・・・・・・・・	14～17
あゆみ・・・・・・・・・・	18～23
日向市観光マップ・・・・・・・・	24～25
会報・・・・・・・・・・	26～27
シルバー安全だより・・・・・・・・	28～29
事業実績と公共・民間割合・・・・	30
歴代役員在任期間一覧表・・・・	31
センター組織図・地域班組織図・・	32～33
役員・専門委員会名簿・・・・・・・・	34
理事・職員・・・・・・・・・・	35
会員名簿・・・・・・・・・・	36～39
編集後記・・・・・・・・・・	40



2018.1.26 第37回グランドゴルフ大会（お倉ヶ浜総合公園）

理事長あいさつ



公益社団法人
日向市シルバー人材センター
理事長
尾 崎 光 一

公益社団法人日向市シルバー人材センターが、設立30周年の節目を迎えることが出来ましたのは、日向市をはじめ関係各位のひと方ならぬご支援、そして、市民のみなさまのご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

当センターは、平成18年の東郷町との合併に伴い新日向市シルバー人材センターをスタートさせ、平成24年4月には『公益社団法人』に移行して公益性を重視した事業運営を展開させて参りました。

設立当初、297名の会員数も平成30年度には、452名にまで増え、受託契約金額も大きく伸びております。

とはいえ、事業は順調に推移してはいるものの、企業などの65歳までの継続雇用が浸透し、センターへの入会者も65歳を超える方が多くなり、60歳前半の入会者が減少している状況です。

その中で大部分を占める草刈・剪定・除草に従事している会員の年齢は年々高くなっており、若い人材の確保・育成が急務になっております。

今後も、会員の拡大に努め発注者の信頼・信用に応えるため、安全と適正さに配慮しつつ、一丸となって、事業推進に取り組むことにより地域社会に貢献してまいります。

今後、ますます少子高齢化が進む中、人手不足や、介護等の現役世代を支える分野での労働力確保に貢献するシルバー人材センターに対して、行政、企業からも大きな期待が寄せられております。

さらには、就業を通じて会員の健康を維持し、収入を得るという側面だけでなく、社会参加活動や社会貢献活動を実施しているシルバー人材センターの役割は、地域社会の中でますます重要になってくるかと思われまます。

今後とも『自主・自立・共働・共助』の基本理念のもと会員の皆様と共に、地域に役立ち、愛されるシルバー人材センターづくりを目指して参ります。





祝 辞



宮崎県知事
河 野 俊 嗣

公益社団法人日向市シルバー人材センターが設立30周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

貴センターは、平成元年4月の設立以来、地域の高齢者の方々にそれぞれの意欲と能力に応じた就業機会の提供や、社会参加の促進に多大な貢献をいただくとともに、日頃から、労働行政はもとより、県政全般にわたりまして、温かい御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、我が国では、少子高齢化・人口減少が急速に進行する中、依然として東京一極集中の傾向が続き、地方においては、あらゆる分野で労働力不足が深刻化するなど、社会経済活動への影響が懸念されており、将来にわたって持続可能な地域づくりが求められています。

本県におきましても、すでに超高齢社会を迎え、2045年には高齢化率が40%近くになることが予想されているため、いかに地域社会の活力を維持し、高めていくかが極めて重要な課題となっております。

このような中、県では、働く意欲のある高齢者の就業促進を図るため、高齢者の就労相談窓口の設置や、高齢者を対象とした就職面談会の開催のほか、若者、女性、高齢者など多様な人材が活躍できる環境づくりに積極的に取り組んでおりますが、高齢者への就業機会の提供を通じ、地域社会の活性化に貢献されておられるシルバー人材センターの役割は、今後ますます重要なものになると考えております。

貴センターにおかれましては、更なる会員の拡大や地域のニーズに応じた就業開拓に引き続き取り組まれますとともに、会員の皆様がこれまで培ってこられた知識や経験を生かしながら、地域の重要な担い手として、更に大きな役割を果たしていただくことを期待しております。

結びに、公益社団法人日向市シルバー人材センターのますますの御発展と、会員の皆様の御健勝と御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



日向市長
十 屋 幸 平

公益社団法人日向市シルバー人材センターの設立30周年を心からお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては平成元年の設立以来、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、着実に事業実績を積み重ね、発展を続けられるとともに、高齢者の生きがいづくりや健康の保持増進、社会参加にも多大な貢献をさせていただいております。

このことは、歴代の役員並びに職員の皆様、そして何より会員一人ひとりの努力の賜物であり、30周年の節目にあたり、改めて深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

「人生100年時代」を迎えた今、社会保障制度の見直しに合わせ、人生設計の見直しが求められております。「定年後も今までの経験を活かせる仕事を続けたい」、「趣味の時間を充実させたい」、「ボランティア活動に頑張りたい」など個々人の様々な思いを実現するうえにおいても、高齢者が活躍できる場の拡大、は時代の要請であり、シルバー人材センターの果たす役割は益々重要になっていくものと考えます。

貴センターにおかれましては、今後も会員の皆様が長年の経験により培われた技術や知識を活かす舞台として、会員増強と更なる就業機会の確保を図っていただき、「生涯現役社会」の実現にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、日向市シルバー人材センターが令和の時代も更なる発展を遂げられますことと、関係各位のご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞



日向市議会議長
黒 木 高 広

公益社団法人日向市シルバー人材センターの設立30周年にあたり、心からお祝いを申し上げます。

貴センターにおかれましては設立以来、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、会員の皆様がそれぞれ長年培ってこられた技術や経験を活かしながら、それぞれが地域社会に貢献できる場を提供されるとともに、地域社会の活性化や福祉の増進にも貢献いただいております。このたび30周年という大きな節目を迎えられましたのも、歴代理事長をはじめ、役員や職員、会員の皆様方のためまぬご努力の賜物であると、深く敬意を表します。

近年、我が国では、世界でも例をみないスピードで人口減少や高齢化が進み、人口減少社会を迎えておりますが、今日の社会を築いてこられた皆様方が健康で生きがいのある生活を送られることは、社会全体の願いであります。

貴センターにおかれましては、今後とも高齢者の健康維持や社会参加のため、会員相互の連携強化や適切な就業機会の確保などに努めていただきますとともに、一層充実した事業を展開いただきますことを心から期待申し上げます。

また、会員の皆様には、センター活動を通じて豊かで生きがいのある生活をお送りいただき、活力ある地域社会づくりにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この30周年を節目とし、日向市シルバー人材センターがますます発展されますこと、並びに会員の皆様方の一層のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



発注者のことば



社会福祉法人ひまわり会
特別養護老人ホーム永寿園

施設長
松 木 真 一

日向市シルバー人材センター様におかれましては、設立30周年を迎えられましたこと心よりお喜び申し上げます。

永寿園では、会員の皆様に施設内の清掃業務、洗濯業務、デイサービスの送迎の運転業務、施設管理業務、不定期ですが庭木の剪定と多くの業務を委託しております。施設での周辺業務を会員の皆様に行っていただくことで施設職員は本来の利用者支援に集中できることに大変感謝しております。また、会員の皆様の仕事に対し真摯に取り組むお姿は、現役世代の職員の目標にもなっています。

超少子高齢社会が進んでいく中でシルバー人材センターの会員の皆様のマンパワーはこれからますますニーズが高まっていくと思われます。

結びにシルバー人材センター様の益々のご発展と会員の皆様のご多幸をご祈念申し上げます。



公益財団法人
日向文化振興事業団

理事長
田 崎 登 保

日向市シルバー人材センターが、この度設立30周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

少子高齢化が急速に進むわが国において社会の活力を維持していくためには、高齢者の皆さまが豊かな経験、知識、技能を活かし活躍する社会をつくっていくことが必要不可欠であり、シルバー人材センターの役割は今後ますます重要になってくると思われます。

当財団も、平成元年の設立以来今年30周年を迎えますが、貴センターには設立当初から館内の清掃、あるいは敷地の樹木剪定の業務で協力いただいております。

会員の皆様の仕事に対する真摯な姿勢と責任感は、財団職員にも良い影響を与えていただいております。特に館内清掃につきましては、来場者の皆様が気持ちよく過ごせるよう、気配り目配りも行き届いて作業されていることに大変感謝しております。

今後とも頼れるパートナーとしてお力添えいただきますようお願い申し上げます。

最後に、貴センターの益々のご発展を心より祈念しお祝いの言葉とさせていただきます。

発注者のことば



株式会社
日向サンパーク温泉
施設長
野 別 知 孝

公益社団法人日向市シルバー人材センターの設立30周年を、心からお慶び申し上げます。

日向サンパーク温泉「お舟出の湯」は、元日の初日の出営業から始まり、原則月2回の休館日を除いて年間340日程営業しており、年間約17万人のお客様にご利用頂いております。

当温泉は、市民の皆様の健康増進と憩いを提供する施設として、毎日完全換水による、日本一安心・安全できれいな温泉を提供していますが、そのためには毎日湯船、洗い場、脱衣場等浴場内を綺麗に清掃する必要があります。利用者の皆様が気持ちよくご利用いただけるのも、シルバー人材センター会員の皆様が、早朝から清掃業務を丁寧に、かつ、スピーディーに行っているお蔭です。

弊社は、厳しい経営環境の中ではありますが、市民の皆様に愛される施設を目指して、日々業務にまい進して参りたいと思いますので、今後とも良きパートナーとしてお付き合いをお願いします。

結びに、日向市シルバー人材センターのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。



本山定善寺
石 田 栄 尊

当山第三十二代・小原日悦上人は弟子達に「寺は仏様の坐します所であるから常に掃除に勤めよ、草一本も生やしてはいけない」と指導され、自らも実行実践の僧侶であった。

昭和五十八年七月、定善寺に初めて参詣させていただいた時、広大な境内地の隅から隅まで行届いた掃除の跡に感嘆、背筋が真っ直ぐに伸びた事を今も記憶している。

仏教三千年の歴史の中で、周利般特をはじめ掃除を縁として悟りを開いた人は多い。しかも自分のみならず自分以外の人々の開悟にも大きな影響を与えたのである。僧侶の修行の第一は掃除と師より教えられた。寺は修行の道場、行届いた掃除こそ真骨頂であり、御説法はその後に在るべきものかと思う。

住職の掃除の足らざる所をシルバー人材センターに助けられ守られて三十年が経過した。当寺が修行の道場たるべく、次の四十年へ向けての共々のさらなる精進をお願いしたい。

設立三十周年、誠におめでとうござい
ます。

感謝そして合掌

会員のよろこび



財光寺E班
岩 切 秋 子

友人に入会を勧められて、早いもので30年過ぎました。その間永寿園でシルバー人材センターの理念でもある「共働、共助」の言葉を心に働きました。又菜の花会での大正琴の演奏やそよ風会での小物作り、川柳で賞を戴いた事、運動会、福祉まつり、奉仕作業、グランドゴルフ大会等あげたら



財光寺C班
尾 崎 美代子

日々の流れに気を馳せながら今日の日を迎えるに当たり30年という月日の流れをついこの前のような計り知れない年月の移ろいを感じさせられます。当初のそよ風会の発足は仕事の合間の手仕事の好きな人達から話が持ち上がって、手始めになったと記憶しております。当時は私事になりますが、延岡へパッチワークに通っておりましたので、資料をシルバーでもとの思いから、現在のそよ風会の始まりです。パッチワークから、古着の更生と会の皆さんの知恵を頂きながら、週2回の会話も、楽しみを交えて皆さん精を出して下さいます。事務局からも部屋の提供等の心尽くしに甘えて感謝し、これからも体力に配慮しながら楽しみたいと思います。

日向市シルバー人材センターも30周年を

きりがなほどの30年間の思い出でいっぱいです。

長い間支えて頂いた会員さんや職員の皆様へ感謝申し上げます。これからもシルバー人材センターの発展を祈念して30周年をお祝い申し上げます。



迎えられこれからさらに、地域の手助けを担う役割として、発展されることを、心から祈念致します。



財光寺E班
柳 田 悦 子

シルバー人材センターに入会して間もなく、安全就業推進員に任命され、現場を巡回してセンターに帰った時、大正琴の奏でるやさしい音色に心を惹かれたのが「菜の



財光寺D班
黒 木 シトミ

花会」との出会いでした。当時は5名程のサークルでしたが、片伯部先生の熱心なご指導の下、会員も年々増え、ソプラノ・タイプII・アルト・ベースにわかれ、私はベースを弾くことになりましたが、初心者のは私は皆さんに合わせるのに苦労しました。

それでも総会や女性の集い、さらには県立芸術劇場で開催された県連合会の安全就業推進大会で演奏させてもらったことは、素晴らしい経験となりました。琴や踊りで多い年には年間30回も市内外へ施設訪問しました。高橋前理事長や兵頭前事務局長が私どもを「シルバーの看板娘」と紹介してくれたのがなつかしく思い出されます。また、養護学校への訪問活動では、子供たちとふれあえたことも楽しい思い出です。訪問先では「待っていたよ。また来てね」と声をかけられ、年齢を忘れるほど元気もらいました。多くの人に出会い友人もでき、幸せを感じています。

これまでの「菜の花会」の活動では、平成16年の「夕刊デイリー明るい社会賞」をはじめ、「みやぎきシニアパワー賞」などいろいろな賞をいただきました。地域社会やシルバー人材センターの活動に少しでも貢献できたことを嬉しく思い、関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

今日もまた 大正琴の懐メロを
友と奏でし 令和に生きる

設立30年おめでとうございます。

年月の流れは早いものですね。シルバー人材センターに入会して20年、入会した当時は未だ会員も少なかったが、現在は会員さんも増え、グランドゴルフ大会や旅行、みなこんね朝市など楽しい行事や、仕事でも友達も増え、思い出が沢山心に残り有難がとうございます。

新しい元号でも皆さんと一緒に健康に留意して頑張りたいと思います。

会員のよろこび



新町・塩見班
松 木 千代吉

市内の会社を定年退職し、友人とシルバー人材センターの会員になり、剪定作業を始めて20年が過ぎました。次は30年に向かって頑張っていきたいと思います。



日知屋枝郷B班
木 村 和 吉

この度は、設立30周年を迎えることとなり、大変おめでとうございます。

我々、民謡『百舌の会』はスタートして10年になります。百舌の会の活動は、現在毎週火曜日が練習日で、皆充実して会を盛り上げております。メンバーは15名で民謡をやっていますが、中でも2名はプロ級の

踊りもやります。大きな行事としては、各施設への訪問活動が年間4、5回あります。施設の皆さんに元気を与えられ、喜ばれるような演技が出来るよう日々努力をしています。又、先日はシルバー人材センターの30周年記念式典に出演させて頂きました。身の引き締まる思いでしたが大変光栄なひと時を経験する事が出来ました。

これからもメンバーとの親睦を図りながら、シルバー人材センターのPRに務め、メンバー全員頑張っていきたいと思います。



東郷A班
那 須 延 美

シルバー人材センターに入会して早10年近くになります。

色々な方々に教えて頂いて感謝の日々でした。今思うと本当に一生懸命でしたが、70歳になって、仕事に対してゆっくりを心

がけております。手際よく、丁寧にと、これがシルバー人材センターの仕事なんだと思いました。それでも今までしてきた事は、今の仕事の糧になっております。これからもマイペースで頑張っていきたいと思います。



日知屋枝郷B班
増 田 計

設立30年周を迎え、誠におめでとうございます。

私も平成20年に入会し、今年度は10年の表彰も頂き感謝の気持でいっぱいです。

先輩方々の温かいご指導のおかげで、現

在があるように思います。又シルバーひまわり農園の機会を戴き、メンバーと共に畑仕事をしております。皆さんもそれぞれに仕事を持っているのでなかなか全員が集り、農作業をする事が難しく、苦慮しております。

健康に注意しながら、仕事、ひまわり会も、もう少し頑張りますので宜しくお願い致します。末文になりますが、シルバー人材センターのこれからの発展を祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。



新町・塩見班
落 合 定 子

日向市シルバー人材センターの設立30周年おめでとうございます。

早いもので入会して、8年が過ぎました。その間諸先輩方や同僚及び職員の皆様との出会いの中で楽しい時間を過ごすことが出

来ました。又小さな活動が今は大きく実を結び、続けられてきたお倉ヶ浜周辺の清掃活動（今年度表彰されました）、みなこんね朝市や、女性の集いの講話、暮れの忘年会、総会の抽選で何度も商品をゲットしたこと等、思い出をあげたらきりがありません。これからもお客様の「きれいになったね、ありがとう。」の声を活力に、体力の続く限り掃除班として頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



設立30周年 記念式典

令和元年5月31日(金)
ホテルベルフォート日向



十屋日向市長あいさつ



尾崎理事長あいさつ



ご来賓席



素敵なお品を前に式典を待つ



式次第		受賞者芳名 (後和鳴・瑞和同)	
記念式典		30周年記念表彰	
開式のご挨拶		前田 敏子	
開会詞		30周年記念表彰	
理事長あいさつ		高木 シロシ 河野 孝子 前田 孝代	
会員表彰		30周年記念表彰	
表彰状授与		前田 清利 高木 エミ子 前 千鶴子	
閉式のご挨拶		前田 孝一 高木 敏子 高木 嘉子	
祝賀会		三浦 孝光 前 健幸 豊田 ミチ子	
大和舞「雲の恋会」		前田 妙 高木 真久 飯塚 茂男	
民謡「百舌の会」		岸上 浩男 高木 貞夫 高野 アサ子	
ひよっこご踊り		中野 真知子 高野 アサル 前田 正美	
抽選会		中野 真一	

会場の皆様の熱気が会場にみなぎり、表紙の言葉にあるようにまさに「喜寿祝うに足らず、傘賀いまだ青春」そのものでした。また、永年表彰の皆様、シルバー人材センターの礎を作ってこられた方々に感謝申し上げます。そのような中で盛大な記念式典・祝賀会となりました。



30年会員表彰 岩切秋子さん



司 会



20年会員表彰
黒木シトミさん・河野孝子さん・松木千代吉さん



会場風景



10年表彰 19名の代表 迫畑幸一さん



全員で万歳三唱

祝賀会



楽しい会場風景



大正琴「菜の花会」



昔から「鶴は千年、亀は万年」と長寿の象徴とされてきました
この言葉にあやかって、会員皆様いつまでもお元気で



演奏に合わせて歌手も登場



民謡「百舌の会」



素晴らしい演奏と歌声が会場を魅了しました



会員有志のひょっこり テンテコテン♪



ユーモラスな動きに思わず笑みが



シルバーひょっこ会



心待ちにしているお楽しみ抽選会



みんなわくわく



豪華「特賞」が大当たり 菊地恵祐さん

30年の歩み

平成元年～平成8年度

- H1.4 (社)日向市シルバー人材センター発足
- H2.5 第1回通常総会
- H3.5 会報シルバー日向岬創刊号
- H6.9 5つの専門委員会発足
会員福利厚生委員会・事業運営委員会・女性委員会・安全委員会・広報活動委員会
- H6.10 第1回会員大運動会(塩見農村公園)
- H7.6 『シルバーワークプラザ』完成移転
- H8.11 第1回グランドゴルフ大会開催(お倉ヶ浜運動公園)



H1(1989)4月 日向市シルバー人材センター発足



H2(1990) 5月 第1回通常総会



H3(1991)6月 綾 酒泉の杜 研修旅行

1989～
1996



H2(1990)7月 地域班長会



H2(1990)10月 第1回奉仕作業



H6(1994)10月 第1回会員大運動会



H7(1995)9月 シルバーワークプラザ開所式



平成9年～平成16年度

- H9.4 消費税5%に
- H9.10 手作りぞうきん寄贈(ひまわり寮)
- H11.7 そよ風会の活動“月刊シルバー人材センター”で紹介
- H11.8 日向市シルバー人材センター設立10周年特集号
- H12.10 第11回奉仕作業(お倉ヶ浜)
- H13.10 第7回会員大運動会
- H14.3 第8回女性の集い
- H16.6 会員一泊旅行(別府)
- H16.10 大正琴「菜の花会」夕刊デイリー明るい社会賞受賞

H14(2002)1月 会員ソフトボール大会 (第6回)



H9(1997)10月 手作りぞうきん寄贈(ひまわり寮)



H11(1999)5月
設立10周年記念式典



H11(1999)5月
設立10周年記念式典



H11(1999)10月 会員大運動会



H13(2001)10月 奉仕作業(お倉ヶ浜)



H15(2003) 大正琴「菜の花会」



H16(2004)10月
夕刊デイリー明るい社会賞受賞



H15(2003) そよ風会



H16(2004)6月 別府一泊旅行

1997～2004



H20(2008)10月 会員大運動会

平成17年～平成20年度

- H17.6 喜寿の郷(現 喜樹の郷)完成
- H18.1 日向市SC、東郷町SC統合調印式
- H18.12 新日向市駅開業
- H19.6 青島へ会員日帰り旅行、湯の児温泉へ会員一泊旅行
- H20.7 民謡「百舌の会」発足



H17(2005)6月
喜寿の郷(現 喜樹の郷)完成

2005～2008



H17(2005)3月
剪定・草刈班リーダー研修



H18(2006)1月
日向市SC、東郷町SC 統合調印式



H18(2006)2月
綾町SC 視察研修



H20(2008)
民謡「百舌の会」発足



H19(2007)6月 湯の児温泉会員一泊旅行



H18(2006)12月 新日向市駅開業

平成21年～平成25年度

- H21.5 日向市シルバー人材センター 設立20周年記念式典
- H22.4 活きいきプラザ「みなこんね」完成
- H22.4 竹炭窯2号炉完成 喜樹の郷
- H22.5 「口蹄疫」県が非常事態宣言
- H22.10 大正琴「菜の花会」市・県よりボランティア功労者団体表彰
- H22.11 みなこんね朝市オープン
- H23.3 東日本大震災
- H24.8 第1回 夏休み親子木工教室
- H24.12 第2次安倍内閣発足
- H25.12 大正琴「菜の花会」みやざきシニアパワー賞受賞
- H26.3 東九州自動車道開通 日向IC～都農IC



H21(2009)5月
設立20周年記念式典

2009～
2013



H22(2010)4月
竹炭窯2号炉完成



H22(2010)
口蹄疫対策石灰



H22(2010)10月
市役所前 PR 活動



H22(2010)4月 活きいきプラザ「みなこんね」完成



H22(2010)11月
第1回みなこんね朝市



H25(2013)6月 安全適正就業研修会



H25(2013)8月 夏休み親子木工教室



H25(2013) 一泊旅行



H25(2013)8月 夏休み親子木工教室



H25(2013) 奉仕作業



H26(2014)10月
みなこんね朝市



H26(2014)10月
朝市 もちつき



H27(2015)11月
ひゅうがあくがれシニア賞

平成26年～平成28年度

- H26.4 消費税8%となる
- H27.12 第1回ひゅうがあくがれシニア賞受賞
(尾崎美代子会員・片伯部千鶴子会員)
- H28.1 シルバー日向岬50号発行
- H28.4 熊本地震(M7.3)発生
- H28.10 第27回奉仕作業(伊勢ヶ浜周辺)



みなこんね朝市「匠の会」

2014～2016



H27(2015)6月 会員一泊旅行 大分



H26(2014)6月
青島サンクマール会員日帰り旅行



H27(2015)2月
理事視察 霧島市



H28(2016)11月 会員忘年会



H28(2016)6月 日帰り旅行

平成 29 年～平成 31 (令和元年) 年度

2017 ～ 2020

- H29. 1 第9回世代間交流ソフトボール大会(お倉ヶ浜運動公園)
- H29.10 第36回グランドゴルフ大会(牧水公園)
- H30.10 第29回奉仕作業(伊勢ヶ浜周辺)
- H30.12 第27回みなこんね朝市
- H31.3 日向市役所新庁舎グランドオープン
- R1.5 平成から令和へ改元
- R1.5 設立30周年記念式典・通常総会
- R1.7 国土交通省九州地方整備局長より
令和元年海をきれいにするための
一般協力者の奉仕活動表彰を受ける
- R1.10 消費税10%となる
- R2.3 30周年記念誌発行



H29(2017) 1 月 ゴルフコンペ



H29(2017) 6 月 日帰り旅行



H30(2018) 1 月 世代間交流ソフトボール大会



H30(2018) 2 月 福祉のつどい



H30(2018) 6 月 日帰り旅行

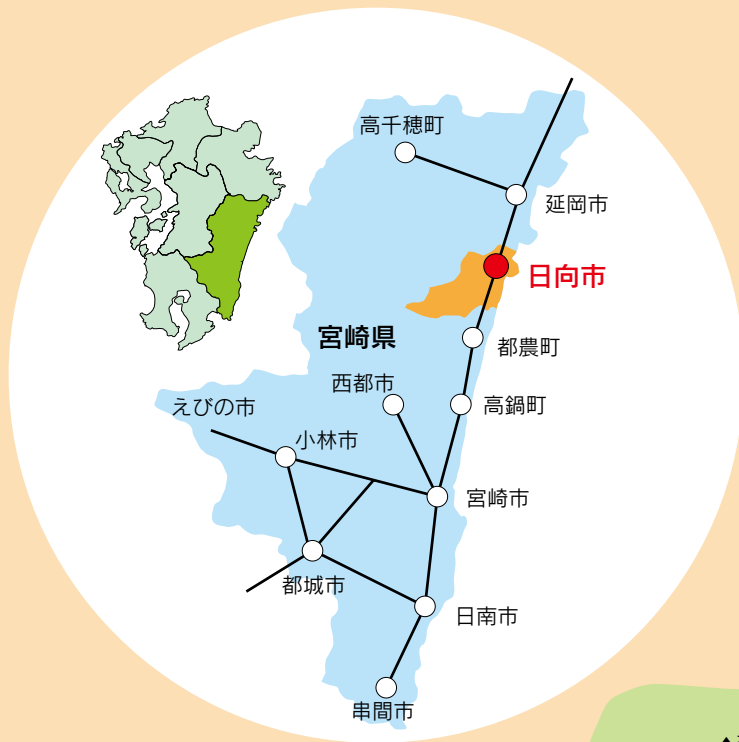


R 元年(2019) 11 月 一泊旅行



R 元年(2019) 7 月 海の記念式典

日向市観光ガイドマップ



美郷町



冠岳



道の駅「とうごう」



若山牧水



牧水生家

←至美郷町

↑至美郷町

越表

渡川越

渡川

中渡川下三ヶ線

小丸川

小丸川

東郷西都線

←至木城町

坪谷

若山牧水
記念文学館

九州自然道



牧水公園

木城町

迫野内

八重原

立山

鶴野内

田野

仲深

▲熊山

耳川



牧水河川プール



観音滝

門川町

▲戸高山



日田市駅



国際貿易港としての細島工業港

- ・海の駅ほそしま
- ・細島みなと資料館
- ・妙国寺庭園
- ・官軍墓地
- ・関本勘兵衛家住宅
- ・有栖川宮熾仁親王
征討時本営跡



細島商業港

御鉾ヶ浦海水浴場



馬ヶ背



細島灯台



クルスの海



ひょっとこ踊り

ひょっとこ踊り
発祥の地

塩見

永田

▲永田山

福瀬



道の駅「日向」

平岩

南日向駅

金ヶ浜海水浴場

日向サンパークオートキャンプ場

美々津海岸遊歩道



日向岬グリーンパーク



お倉ヶ浜海水浴場



サンパーク温泉

美々津伝統的建造物群保存地区

石並川

セツバエ

美々津手漕ぎ和紙

美々津



石並川キャンプ場

都農町

至都農町

至宮崎市



みひかりの灯

日向灘

会報 シルバー日向岬

いろいろな想いをのせた 創刊号から56号





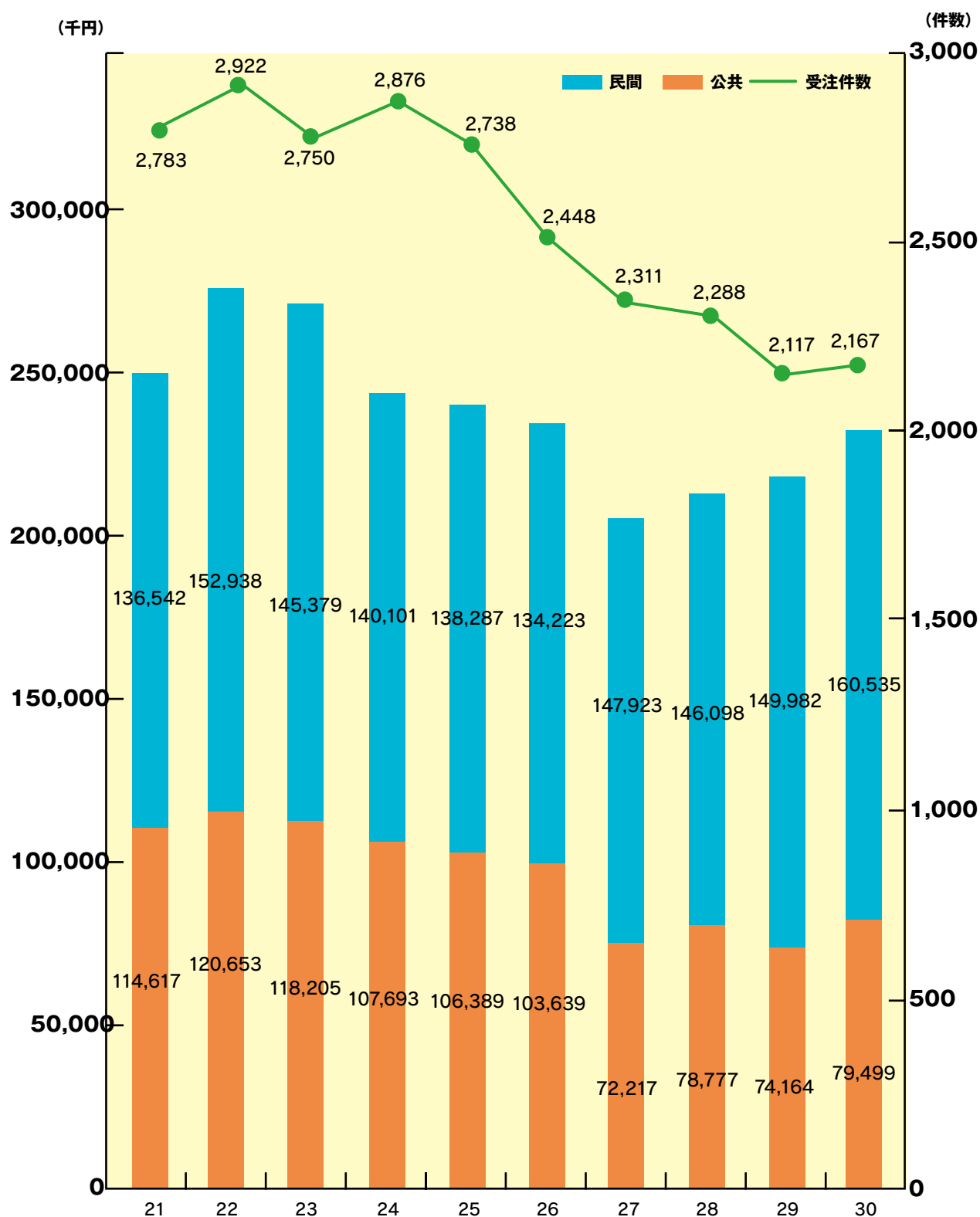
シルバー安全だより

安全を願って 創刊号から59号まで





事業実績と公共・民間割合

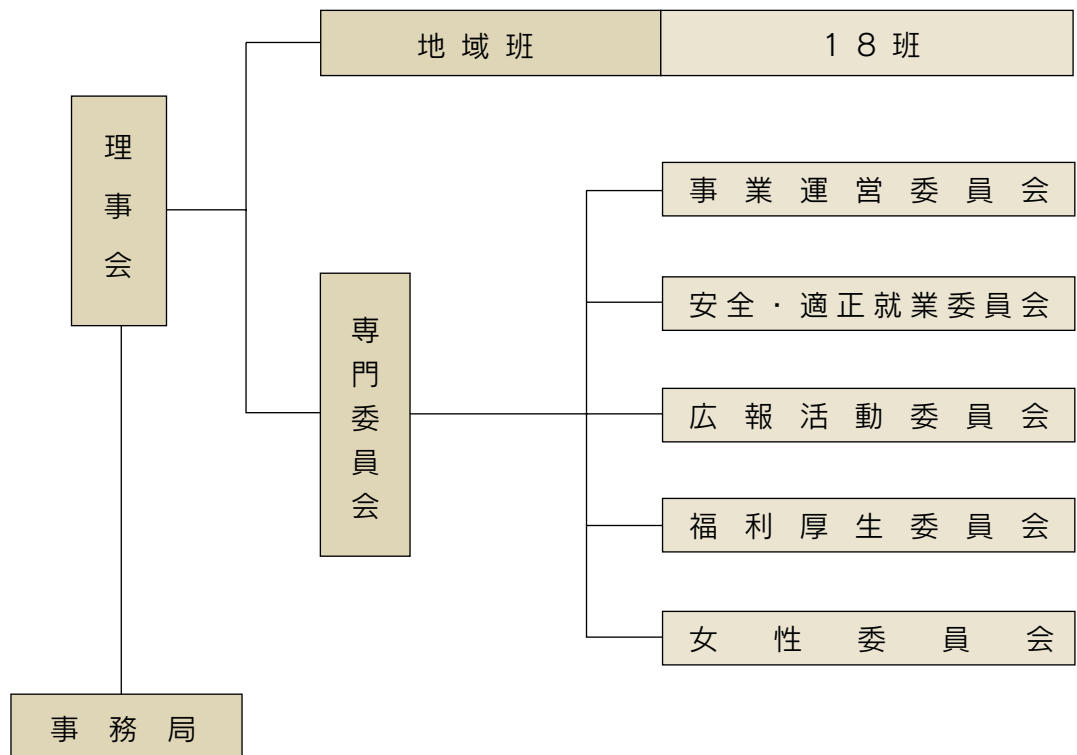


	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
請負 契約金額 (千円)	251,159	273,591	263,584	247,794	244,676	237,862	220,140	224,875	224,146	240,034
派遣 契約金額 (千円)							8,954	10,757	10,709	8,909
会 員 数 (人)	527	556	540	502	456	428	430	432	434	452
男	300	314	307	284	262	244	248	258	261	273
女	227	242	233	218	194	184	182	174	173	179

歴代役員在任期間一覽表

役 職	氏 名	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度
理事長	高 橋 彰一郎											
	尾 崎 光 一											
副理事長	寺 原 正 仁											
	尾 崎 光 一											
	黒 木 智 子											
常務理事	兵 頭 幸 一											
	甲 斐 純 子											
理 事	岩 切 秋 子											
	尾 崎 光 一											
	尾 崎 美代子											
	楠 純 一											
	黒 木 智 子											
	黒 木 正 人											
	黒 木 力 良											
	知 識 英 明											
	福 田 千エ子											
	高 山 克 巳											
	鶴 田 君 子											
	片 岡 力メ子											
	矢 村 武 子											
	山 口 佐知男											
	稲 田 利 文											
	日 高 雅 徳											
	福 永 次 男											
	柏 田 武 浩											
	河 野 政 和											
	藤 元 秀 之											
	小 田 順 一											
	中 島 克 彦											
	堀 田 文 作											
	河 野 道 代											
	高 橋 政 利											
	野 別 秀 二											
	松 尾 昇 一											
監 事	黒 木 英 信											
	福 永 次 男											
	村 田 京 一											
	黒 木 朗 次											
	佐々木 正 博											
	高 山 克 巳											
	寺 原 政 志											
	吉 野 千 草											
	稲 田 利 文											
	植 野 浩 人											

センター組織図



公益社団法人 日向市シルバー人材センター「ワークプラザ」

公益社団法人 日向市シルバー人材センター 地域班組織図

地 域 名	班 長 氏 名	副 班 長 氏 名	担 当 地 区 名
新 町 ・ 塩 見	鈴 木 輝	濱 野 ケ イ 子	都町・上町・北町2・南町 本町・中町・塩見
富 高 A	黒 木 智 子	兒 玉 英 明	草場・中原・高見橋通り 春原・広見
富 高 B	鈴 木 洋 子		本谷・西川内
財 光 寺 A	林 弘 信		山下・長江
財 光 寺 B	倉 橋 芳 勝	中 嶽 ミ ネ 子	比良・川路
財 光 寺 C	中 島 軍 人	藤 野 哲 夫	往還
財 光 寺 D	黒 木 八 郎	黒 木 シ ト ミ 堀 田 正 義	切島山1、2・秋山・向洋台
財 光 寺 E	柳 田 悦 子	仙 波 忠 男	松原
日知屋本郷 A	黒 木 守	小 田 順 一 甲 斐 美 恵 子	上、下原町・高砂・永江町 新生町・公園通り・江良
日知屋本郷 B	高 橋 政 利	黒 木 隆 安 近 藤 洋 志	堀一方・曾根・畑浦
日知屋枝郷 A	中 山 秀 夫	河 野 孝 子	鶴町・亀崎・向江町・大王谷
日知屋枝郷 B	児 玉 稔	田 中 義 男	日向台・北町1・花ヶ丘 庄手・梶木・迎洋園
細 島	山 本 國 次		細島
平 岩	児 玉 英 久	河 野 セ ツ 子	平岩
幸 脇	本 宮 裕 邦		幸脇
美 々 津	塩 月 文 男	黒 木 定 二	美々津・寺迫
東 郷 A	矢 村 武 子	平 野 米 蔵 山 崎 國 弘	福瀬・小野田・鶴野内 迫野内・八重原
東 郷 B	中 元 俊 郎	三 浦 昭 子	田野・羽坂・仲深・坪谷・越表

役員名簿

役職名	氏名
理事長	尾崎 光一
副理事長	黒木 智子
理事	小田 順一
理事	河野 道代
理事	高橋 政利
理事	野別 秀二
理事	福永 次男

役職名	氏名
理事	堀田 文作
理事	松尾 昇一
理事	矢村 武子
常務理事	甲斐 純子
監事	植野 浩人
監事	佐々木 正博

専門委員会名簿

事業運営委員会

役職名	氏名
委員長	尾崎 光一
副委員長	河野 政和
委員	小田 順一
委員	黒木 智子
委員	野別 秀二
委員	福永 次男
委員	松尾 昇一

安全・適正就業委員会

役職名	氏名
委員長	堀田 文作
副委員長	赤木 紀彦
委員	椎葉 祥嗣
委員	甲斐 和子

広報活動委員会

役職名	氏名
委員	河野 道代
委員	佐藤 律女子
委員	中川 真喜子

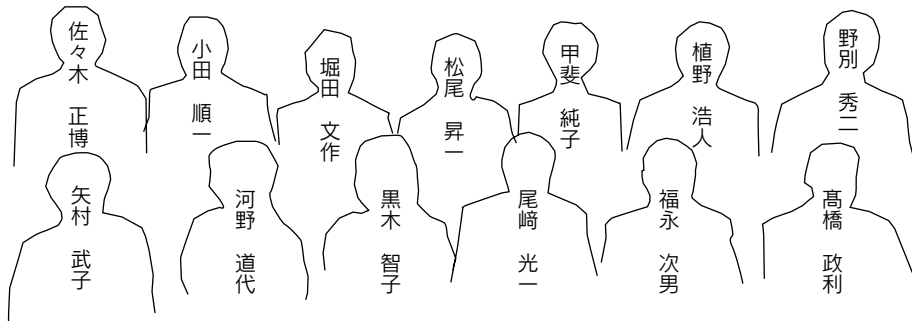
女性委員会

役職名	氏名
委員長	黒木 智子
副委員長	八ヶ代 えい子
委員	河野 道代
委員	木田 アキヨ
委員	鈴木 ミナ子

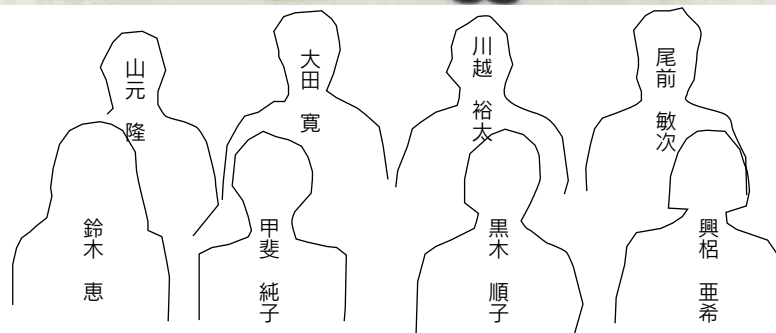
福利厚生委員会

役職名	氏名
委員長	高橋 政利
副委員長	矢村 武子
委員	小田 順一
委員	林 峰

現役員一同



事務局職員一同



会 員 名 簿

(令 和 2 年 1 月 現 在)

◎ 班 長

○ 副 班 長

数字 会員番号

新町・塩見班

1101 河野 孝子
 1155 松木千代吉
 1264 ◎ 鈴木 輝
 1297 鈴木ミナ子
 1327 小山 伸男
 1381 坂口 博子
 1605 岩原フチ子
 1627 黒木 定治
 1882 ○ 濱野ケイ子
 1883 中川真喜子
 1894 佐藤志津子
 1895 川口 丈子
 1899 松尾 幸子
 1911 立石スガ子
 1947 青柳ミサ子
 1957 飯塚 次男
 1961 黒木 貞夫
 2092 鈴木 光夫
 2098 矢野 行男
 2110 黒木スズ子
 2170 山本スズエ
 2184 落合 定子
 2215 長友 栄子
 2291 黒木ヨシノ
 2325 松尾 森吉
 2448 佐藤 政広
 2463 池邊 貴司
 2498 佐藤 守
 2503 佐藤律女子
 2529 川口 廣二
 2638 橋口 恭彦
 2662 壹岐 文人
 2663 高見 頼子
 2665 黒木ミサト
 2701 黒木加代子

富高A班

1290 ◎ 黒木 智子
 1383 ○ 児玉 英明
 1445 児玉 利香

1601 那須 武士
 1934 奥田 悦子
 1977 中川 與市
 2347 平山 幸藏
 2385 早川 正
 2495 徳重 勝博
 2512 松木 義信
 2531 矢野 利光
 2537 黒木 勝
 2542 太山 己生
 2545 吉田千代子
 2609 田原 節子
 2630 杉本 定子
 2644 落合 和代
 2655 都甲 辰栄
 2703 前田 貞吉

富高B班

2117 ◎ 鈴木 洋子
 2174 鈴木 勝夫
 2248 黒木喜八郎
 2397 児玉サヨ子
 2403 河野 道代
 2431 河野 吉高
 2566 鈴木 良雄
 2567 河上 孝

財光寺A班

1040 日高 二子
 1369 小田 義治
 1429 ◎ 林 弘信
 1552 林 峰
 1572 小宮千年子
 1803 高木 靖洋
 1888 徳広 和生
 2082 佐藤イツ子
 2432 堀吉 茂延
 2446 福川 文子
 2481 河野 芳徳
 2539 藺田 睦男
 2599 甲斐 信幸

2607 男澤智保子

財光寺B班

377 橋口 ゼン
 995 治田ノブ子
 1210 那須マキノ
 1247 甲斐スマ子
 1937 馬込 基子
 2105 吉野 勝正
 2145 ◎ 倉橋 芳勝
 2263 寺田カズヨ
 2342 白川 正克
 2400 河野 等
 2405 三股 英一
 2480 黒木 和敏
 2494 三浦 松美
 2497 菊 守
 2516 菊 ひろ子
 2533 ○ 中嶽ミネ子
 2535 大田 寛
 2559 岩本恵美子
 2582 黒木 毅
 2639 藤嶋 見子
 2640 藤嶋 厚
 2661 長埜 清廣
 2666 甲斐ミチ子
 2668 鎌田 絹代
 2675 甲斐 眞司
 2676 甲斐 郁子
 2704 菅谷 勝

財光寺C班

630 尾崎美代子
 777 長友 一計
 1169 中島 峯子
 1241 渡部スナ子
 1278 上原 麗子
 1417 ◎ 中島 軍人
 1418 林田 安臣
 1421 赤木 紀彦
 1613 谷口ツタ子

1837 緒方 弘子
 1847 時任 隆
 1909 前田 清利
 2025 壹岐 勝
 2108 花倉 修
 2134 ハケ代えい子
 2286 松本 博行
 2295 阪本須美子
 2302 森田 勝敏
 2353 川崎 明宏
 2422 中村 安広
 2439 ○ 藤野 哲夫
 2462 本田 稔
 2528 松岡 和美
 2530 田村 良一
 2534 柏田ヒフミ
 2575 兵頭 幸一
 2594 高松 陽一
 2626 山田 清子
 2632 河野ムツ子
 2648 甲斐 直
 2649 松下 末男
 2659 長尾 安典
 2672 那須 武義
 2678 福田 寛
 2688 竹内 和弘
 2689 清水健一郎

財光寺D班

1031 黒木 利春
 1083 ○ 黒木シトミ
 1284 ◎ 黒木 八郎
 1285 黒木 玲子
 1331 河野 清司
 1405 河野 信吉
 1558 関本 勉
 1587 治田 道男
 1636 山本ケサ子
 1640 山本サエ子
 1651 原田 鶴代
 1791 石川 晴子

1856 遠山喜美子
 1875 畝原 征男
 1976 ○ 堀田 正義
 2080 三輪 仁志
 2093 川口 郷啓
 2176 那須 輝子
 2237 戸高 文男
 2252 吉崎 光子
 2330 赤木 三利
 2344 佐藤 静雄
 2357 綾 福市
 2383 植田 忠明
 2398 那須トモ子
 2415 綾 芳男
 2440 木田アキヨ
 2441 佐藤みち子
 2445 甲斐 博信
 2514 久保三保子
 2569 深澤弓美子
 2617 大和田アキ子
 2633 金古 繁喜
 2656 吉田 重明
 2679 津田 悦子
 2699 高木 泰茂
 2706 小林 眞澄

財光寺E班

327 岩切 秋子
 989 ◎ 柳田 悦子
 1293 福永 次男
 1385 黒木 正志
 2085 前田 良子
 2089 赤木 美重子
 2114 松本 邦弘
 2214 ○ 仙波 忠男
 2270 松村 孝良
 2277 海野日出夫
 2323 蝶野 良子
 2438 田原美和子
 2499 黒木りょう子
 2523 山口 千歳

2549 那須 二男
 2604 岡田みどり
 2613 川崎ミヤ子
 2669 岡本 信子

日知屋本郷A班

725 福田チエ子
 1344 澤 正三
 1543 西田 一夫
 1682 原田 勝彦
 1683 ◎ 黒木 守
 1750 坂本 時子
 1846 菊地 恵祐
 1896 永野 克子
 1946 仲 礼幸
 1969 ○ 甲斐美恵子
 1971 赤野アグル
 1985 生田 勉
 1991 ○ 小田 順一
 2162 工藤 兼繁
 2190 坂本 秋義
 2205 黒木 良武
 2208 緒方 久
 2264 河野 幹生
 2349 椎葉 誠也
 2412 児玉 次雄
 2442 駒田 一志
 2467 嶋田 純子
 2468 小村 清美
 2489 甲斐賢一郎
 2509 田原 富治
 2525 佐野 順子
 2548 若田 米一
 2592 坂本美貴代
 2616 河野 幸男
 2618 大谷 和利
 2621 甲斐 弘喜
 2635 上園美智代
 2641 高橋 和保
 2647 頭師ひろ子
 2660 守部 明美

2673 黒木 清
 2677 辻 忠義
 2683 増原智江子

日知屋本郷B班

1287 工藤 弘士
 1334 池田 武
 1368 黒木 畝利
 1478 三樹 始
 1551 黒木 靖男
 1570 児玉 征二
 1595 黒木幸智子
 1661 黒木 健一
 1678 黒木 好隆
 1850 黒木 正幸
 1857 稲田 知利
 1876 岡田 孝子
 1903 幸 正憲
 1930 迫畑 幸一
 1958 井上 逸男
 2050 今村ソネ子
 2060 吉田 昭三
 2063 ◎ 高橋 政利
 2115 黒田ふみよ
 2118 椎葉今朝四郎
 2165 白石 慶市
 2177 谷村 博
 2229 山口 照夫
 2230 興梠 満
 2260 黒木 春代
 2293 神宮司信子
 2297 ○ 近藤 洋志
 2310 朝倉たえ子
 2366 楠本 敏夫
 2393 岩切 重信
 2410 甲斐 益樹
 2418 岡村 正士
 2423 甲斐 清人
 2429 窪田 和子
 2449 平野 東
 2451 斯波美知子

2477 井出 初代
 2478 佐藤 定美
 2492 木下 善元
 2508 ○ 黒木 隆安
 2532 上村 寿男
 2554 溝口 隆幸
 2558 西岡 良信
 2578 黒木 英利
 2581 甲斐 博彦
 2588 長野 貞智
 2602 濱砂 五三
 2611 三樹サツキ
 2624 長友 数弘
 2637 山下 和子
 2651 浦 久美子
 2653 落合 初子
 2664 前川 厚子
 2670 黒木 幸徳
 2674 中村 勝好
 2680 松岡 賢二
 2696 田辺千津子
 2697 西部 勲
 2698 西部 末子
 2702 児玉 幸人

日知屋枝郷A班

1424 黒木サキ子
 1495 ○ 河野 孝子
 1641 児玉 久雄
 1687 峰村シゲミ
 1689 山口ヤエコ
 1795 多田 茂義
 1868 ◎ 中山 秀夫
 1879 佐保 毅
 2040 金丸 忠義
 2071 山田 京子
 2106 永田フジ子
 2119 三樹 隆晴
 2206 滝口 政明
 2238 川口 義彦
 2256 佐々木正博

2257 齊藤 英子
2336 熊澤百合子
2338 今村 富男
2378 田中 悦子
2426 川内 一枝
2469 矢野サチコ
2538 石井 猛文
2562 吉田 津
2573 柳田 正男
2574 田邊 龍彦
2610 小崎 弼男
2614 椎原 常吉
2627 葉上三千代
2650 多田ミサ子
2654 長渡 康二
2658 甲斐 久理
2682 上田セツ子
2705 橋本 光徳

日知屋枝郷B班

1168 菊池 芳盛
1200 古川 義一
1596 井上 隆夫
1634 ◎ 児玉 稔
1830 堀田 文作
1854 柏田 善和
1898 倉田 文由
1955 増田 計
1964 荒砂アサ子
2034 黒木 良一
2137 木村 和吉
2139 津野 敏弘
2144 加村 政文
2171 山本 高子
2185 有岡 留美
2204 尾崎 光一
2209 柏田 征雄
2269 三浦百合子
2322 谷内 政美
2326 江藤 誠一
2367 黒木 善春

2374 矢津田粹子
2408 ○ 田中 義男
2414 堀田 豊美
2434 黒木 修治
2447 山崎 時男
2452 安倍 正敏
2453 児玉 長治
2470 浜松 慶蔵
2488 長迫 幸男
2579 甲斐 愛子
2591 横山 郁子
2598 那須 和代
2631 鈴木 年光
2646 後藤 礼子
2667 片伯部洋稔
2681 松田 光正
2684 片山キクエ
2687 堀田 栄子

細島班

1338 岩本アサ子
1764 今村ユキ子
1890 馬原 正平
2057 近藤 義弘
2356 河野多恵子
2461 近藤 好子
2490 後藤 道弘
2564 疋田トヨ子
2620 ◎ 山本 國次

平岩班

1226 渡辺 桐代
1545 ○ 河野セツ子
1584 赤木 政秋
1956 ◎ 児玉 英久
2047 甲斐 康夫
2233 児玉 光子
2299 中越 清美
2315 児玉 典孝
2402 田部 栄
2500 鈴木 良信

2518 甲斐 米造
2519 甲斐 順子
2570 後藤今朝幸
2685 日高 照代

幸脇班

1944 三浦 孝文
2334 甲斐 和子
2507 ◎ 本宮 裕邦
2623 今井 一隆

美々津班

1371 片岡力メ子
1475 黒木 清
1652 黒木フクミ
2009 上野 義治
2181 ◎ 塩月 文男
2274 黒木 喜長
2345 ○ 黒木 定二
2369 田中 安一
2391 黒木 茂紀
2585 藤原 隆
2600 黒木 敏夫
2605 松葉 洋子
2691 橋口 雅幸

東郷A班

1726 ○ 平野 米蔵
1729 塩月 弘子
1731 塩月 東
1732 ◎ 矢村 武子
1810 吉田 康德
1862 西口イツ子
1914 林 テル子
2083 那須 延美
2169 古川 廣幸
2179 ○ 山崎 國弘
2316 古川 諭
2413 黒田サチコ
2416 河野すな子
2483 川崎 幸仁

2485 千葉 親重
2536 岩田 広信
2551 橋口喜一郎
2583 稲田 和子
2595 成実 米美
2597 成実 朝吉
2606 佐藤 幸栄
2608 小林 二幸
2652 時吉 厚子
2657 黒木 弘子
2686 福畑己喜男
2690 鶴田 珠子
2700 鍋島 稔

東郷B班

1698 椎葉 育生
1709 三浦 盛治
1710 ○ 三浦 昭子
1719 河野 政和
1799 山口 岩美
2020 井伊トキ子
2195 椎葉 祥嗣
2314 都甲 一正
2346 田中 英雄
2557 ◎ 中元 俊郎
2571 原田 勝子
2615 山下 幸一
2629 谷口 博幸
2636 黒木 千種
2671 山口ハル子
2692 那須 友子
2693 那須 好子
2694 松岡 二美
2695 松岡 史己

合計 450名

編集後記

令和元年、公益社団法人日向市シルバー人材センターの設立30周年の記念式典を開催し、記念誌も発刊することになりました。このような節目の年に『海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰（国土交通省九州地方整備局長表彰）』をしていただきました。これは、センターが設立された翌年から毎年行っている、奉仕作業が認められたものです。会員の皆様によって継続して行われてきたことが表彰され、大変励みになりました。現在、設立当初とは社会情勢が変化し、センターも多くの課題を抱えています。しかし、今回の表彰のように皆で継続して努力していれば、何らかの形で報われます。変化を柔軟に受け止め、センターの特色を生かし、私達の足元から固めていきましょう。

皆様が、昭和、平成を生き抜き、令和を迎えた昨年は、日本で初めてのラグビーワールドカップが開催されました。日向市の大御神社で祈願した日本代表チームの活躍によって、多くの感動が生まれました。今年は、すべての会員にとって2度目となる東京オリンピックが開催され、また新しい多くの経験ができます。

センターの先人たちの記憶と記録である記念誌を発刊することで、今後の発展の資料となることを願っています。



左から 河野道代・佐藤律女子・甲斐純子・黒木順子・中川真紀子



公益社団法人 日向市シルバー人材センター

30周年記念誌 **ひゅうか**

発行日 令和2年3月

発行者 公益社団法人 日向市シルバー人材センター

編集 30周年記念誌編集委員会

印刷 有限会社 第一印刷
TEL (0982) 52-4336

